

【県指定・有形文化財（建造物）】

きりしまみんげいおら

霧島民芸村



(てんじはんばいとう, きゅうようはいでんおよびこうぼうとう)
(展示販売棟, 旧遙拝殿及び工房棟)

平成31年4月19日指定



■ 所在地 霧島市霧島田口2458

■ 所有者 有限会社山家

■ 特徴

霧島民芸村は、建坪300坪の巨大な木造建築で、昭和15(1940)年竣工です。戦時下の教育に対応するため、指導者の再教育を目的に建てられました。

主屋は屋久杉の天井で、屋根は鉄平石(てっぺいせき)で葺いています。旧遙拝殿は天皇家下賜と伝えられる二本の磨き床柱を、正面床の間に安置した40畳の礼拝所で、三方に廊下を廻した観音堂風の伝統建築です。工房棟は、当時宿泊所として使われたもので、研修・遙拝・宿泊に用いた三棟が揃って残っており貴重です。